

2021 年度 宮崎県段階別保健師研修（研修の振り返り）

一 段階別保健師研修運営委員会委員及びコンサルタント意見 一

はじめに

2021 年度は新型コロナウイルス感染症の第 4 波、第 5 派、第 6 波の中、新任保健師研修会、フォローアップ研修会、キャリアアップ研修会に限定して宮崎県段階別保健師研修を実施しました。最終報告会は第 6 波の真ただ中であつたため、紙上報告となりましたが、最終報告書を全員が提出し、修了することができました。

研修終了にあたり、受講生を支援してきた段階別保健師研修運営委員会委員及びコンサルタントから、研修会を振り返り、意見や感想を寄せていただいたので報告いたします。

これらの意見を参考に、2022 年度の研修運営を検討していきたいと思います。研修の運営にご協力いただきました皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

2021 年 3 月 31 日

宮崎県立看護大学看護研究・研修センター
宮崎県段階別保健師研修運営委員会事務局

【意見・感想】

1 新任保健師研修について

- ・担当保健所以外の場所で開催する場合、会場設営や機器設定などの事前準備に係る負担が生じたが、必要時、運営委員会事務局や医療薬務課担当者の協力が得られ、時間内の開催が可能となった。
また発表日等、タイムキーパーやマイク回しが必要な場合、担当者のみの運営は厳しく、保健所職員 2 名での対応が必要だと感じた。
- ・コロナ禍での運営となり、感染拡大に伴い変則的な運営になったが、集合研修を開催することで受講者間での意見交換や情報共有を図ることができ、共感したり学びを深めることができたのではないかな。
- ・最後の報告会が開催できなかったことが、個人的に残念だった。上司やプリセプターからの評価や労いの声が受講者自身のモチベーションアップにつながるのではないかな。（私自身がそうでしたので・・・）
- ・PDCAで事業を行っているという体感は弱かった。
新型コロナ対応を含め、アクションプランの作成については、締め切りまでに提出することで精一杯だった。
助言として、「DOTSは、まめにしなさい」と言われたが、コロナ対応でなかなか出来なかった。
- ・開催時期はコロナの影響はありましたが、適当と思います。
- ・開催場所は、今年度は担当保健所管内の受講生がいないということで中央（宮崎市）の開催でしたが、新規採用の場合、公用車の運転が半年できないことや交通の便等考慮すると中央

(宮崎市)での開催が受講しやすいのではないかと思います。

- ・内容については、感染症研修会のように実際に PPE の着脱を行う等体験するようなプログラムは研修効果が高いと思いました。
- ・特に実習の経験も少ない世代になりますので体験できるような内容をプログラムに入れていただけるといいと思います。
- ・第5回で面接技術の演習（ロールプレイ）はとてもよかったと思います。
他の人の対応を観察することで、参加者自身が自分の面接との違いを認識し、反省できていました。また、自分の面接の良さも確認できた人もいたのではないかと思います。
自分の面接を人に観察される機会を数多く経験することで、実際の住民の面接にも生かされるのではないかと思います。
次年度も研修会を担当する保健所に、継続して実施していただき、内容の充実を図るために、私自身も関わればと思います。
- ・開催時期や研修場所、プログラム内容等については、意見はございません。
限られた機会でしたが、可能な限り参加させていただきました。
- ・コンサルタントとして十分な関わりはできませんでしたが、メールでのやりとりを通して、コミュニケーションをはかり、保健師の役割や、多職種・他機関との連携の重要性の理解など、学びに繋がっていました。
それぞれの活動の中でもつ問題意識は持っているものの、はじめの事例選択に苦慮しているように感じました。複数いるコンサルタントと相談を通して決めていくことで、その後はスムーズに展開することができていました。職場によっては、この研修を経験している先輩からのアドバイスがある人もいれば、いない人もいますので、はじめの関わりが重要だと改めて感じているところです。
- ・新任保健師研修は、コロナ禍であっても実施してよかったと思います。
今回は、日南保健所管内に対象者がなく、宮崎市内で開催していただきました。
運営は大変だったと思いますが、受講し易さを優先いただきありがたいと思いました。
- ・今回は日南保健所管内に受講希望者がいなかったことから、宮崎市内の会場での研修となり、準備等が大変だったことと思います。次年度は県北（延岡保健所）での開催予定ですので、県北地区の新任期保健師の方々には特に、受講の機会にさせていただき、県北会場で実施できればと思います。
- ・担当保健所以外の場所で研修を行うことは初めてで、担当者は場所の確保、事前準備等で大変だったと思います。コロナ禍の中で、開催していくためには、リモート研修、対面研修の形を検討していく必要があると思いました。
- ・記録・面接の講義においては、担当保健所が工夫してくださり、充実した研修ができたと思います。現場の声を取り入れることはよかったと思います。
- ・コロナの影響で、対面の実習が少なく、就職後も現場での対面の対応が少なくなっている影響を、今年度はとても感じました。
また、1年目と3年目でも経験値が大きく違っているので、受講前に、具体的に事例を決めてくる、現在どんな業務をしているのか、もう少し具体的になっているとアドバイスができるのではと感じました。話す時間があるといいのかもしれませんが、なかなか個々で話せなかった自分自身の課題でもあるのでしょうか。

2 フォローアップ研修

- ・計画4回中、実施3回（うち1回は延期して実施）、中止1回（最終発表）
コロナの感染状況で予定通りには実施できなかったが、開催できた回の満足度は高かった。
- ・開始時期については、調整が可能であれば、余裕もって計画作成するためにも、もう少し早い時期に実施できると良いと感じた。
- ・ケース検討を行ったが、今後可能であれば、新任研修や中堅期研修と一緒にできると学びが更に深まるのではないかと感じた。
- ・第3回での「事例検討」について、看護協会の「実践力アップ事例検討会～みて・考え・理解して～」に沿って、行われましたが、非常に良かったと思います。
それぞれの役割分担を通して学ぶことも多かったと思います。私もファシリテーターをさせていただき、とても勉強になりました。
実際の事例ではなく、文献中の事例を題材に行うことは、体験を通して成長する第1段階としては実施しやすいのではないかと思います。
ファシリテーター役を中堅の方々に経験していただく機会もどこかで作るといいのではないかと思います。
- ・開催時期はコロナの影響はありましたが、適当と思います。
- ・場所については、県内各地から受講するため交通の便等考慮すると中央（宮崎市）の方が受講しやすいのではないかと思います。
- ・内容については、事例検討で人の意見を聞きながら支援について考えていくことができ受講生の学びが大きかったと思います。ケースワークの経験が少ないと思いますので今後も取り入れていってほしいと思います。
- ・こちらと同じく参加できる機会が少なく大変申し訳ございません。
個人的には、事例検討にとっても関心がありました。（途中までしか参加できませんでした。）
- ・受講者はコロナ禍でありながらもそれぞれ、良く取り組んでいました。
コンサルタントとして十分な関わりはできませんでしたが、メールのやりとりを通して、新任研修よりもレベルアップし、視野の広がりを感じました。アンケート調査等がおおく、目的をもって計画しているものの、対象者数などに迷いもあり、壮大な計画になっている状況もあったので、今後は、基本的な統計に関することも研修内容に入れていくと良いように感じました。
- ・コロナ禍でもしっかり開催していただきありがとうございました。
令和2年度は開催できなかったもので、令和3年度は開催していただきありがとうございました。
- ・今回は、アクションプランの中間報告として、受講生はコンサルタントにメール報告をすることになっておりましたが、受講生にとっては、自身の進捗管理や上司・コンサルタントへの相談のきっかけになり、よかったのではないかと思います。
今回の新任保健師研修も最終報告会が中止となったため、今年度の新任研修受講者が、なるべく次年度のフォローアップ研修を受けていただければと思います。
- ・保健師の実践力の向上をめざすという観点から「事例検討」はよかったと思います。新任期保健師が様々な事例を対応していく中での学びになったと思います。現場で実施できるように保健師間での周知ができればと思います。
- ・いつ新人を受けて、テーマは何だったか一覧表にあれば助かります。コンサル名までであるとなお参考になります。

新任保健師研修を終えているので、要領もまとめ方もうまいと感じました。

職場でのテーマを持って参加し、方向性も決定していることがあると感じました。その中でできることの、自分自身の指導力の限界も感じました。悩みながらのアドバイスでした。

- ・受講生はコロナの影響で、計画どおりに実施することが難しい様子が見受けられた。このことが、最終的な満足度に影響していると考えられる。

【受講生アンケート結果より】※詳細は別添アンケート結果のとおり

- ・開催場所については、13名中5名(38%)が、変更が必要と回答。今後、検討が必要。
- ・課題の提出期限についてもっと早く教えて欲しい。
- ・研修満足度 「とても良かった 3名(23%)」、「概ね良かった6名(46%)」、「どちらかという良かった4名(31%)」
- ・コンサルタント支援 「とても良かった7名(54%)」、「概ねよかった6名(46%)」
- ・今後の業務に役立つか 「大変思う2名(15%)」、「思う10名(77%)」、「あまり思わない1名(8%)」→新型コロナウイルス感染症の影響もあり、例年のスケジュールで進行しなかったため評価をすることが難しい
- ・提出期日に間に合わせることで精一杯だった。
もう少し時間があればここまでは出来たのに。という不全感があつた。最低限の内容だったように思う。
- ・担当する事業について、保健師活動をした上でアクションプランに記載する事ができた。
新任保健師研修、フォローアップ研修共に、最終発表が出来なかった。
- ・1年目、2年目に必ず受講する事も大事だが、コロナ禍が終わってからの受講も良いのでは。と思った。
- ・評価の面談を行ってない。

3 キャリアアップ研修

- ・コロナ禍にあつて、発表の機会を設けることができなくて、参加者・コンサルタントの方々、残念だったと思います。受講生全員が素晴らしいテーマを持っておられましたので、何かの機会に皆さんにプレゼンできる機会があるといいですね。
- ・こちらも同じく、参加できる機会が少なく、十分な関わりはできず、大変申し訳なく思っています。
- ・今年度も中尾先生に関わっていただきありがとうございました。
- ・昨年度に引き続き、今年度も目的意識を高く持った受講生が集まり、プログラムも好評とのことで、中尾先生には御負担お掛けすることになりますが、次年度も引き続きお願いできれば大変ありがたく思います。
- ・今年度は、4名の受講生でした。年齢的に現場で中心的な役割を担う人を対象としているため、コロナ禍での参加は難しいと思いました。しかし、業務多忙な中で最終レポートをまとめあげたことは素晴らしいと思いました。
- ・研修内容の一部を早い段階で内容に入れることも検討してはと思いました。
- ・受講生からすると、コンサルタントは大学の関係者が良い(うれしい)のかなと感じています。ただ、させていただけたことは、現場でも活かせる内容で、私自身学習させていただき、ありがたく思います。

4 段階別保健師研修の全体を通しての意見

- ・初めて研修担当となり不安も多かったが、年度始めに担当者打合会に出席したことで、運営方法や留意点等把握することができ、安心しました。
また、運営委員会事務局、看護担当 担当者に随時相談することができ、開催に向け円滑に進めることができました。ありがとうございました。
- ・今年度のようにコロナ禍が続き、先が見通せない状況にあると、保健所保健師の参加は厳しいのではないかと。上司から「受講者の指導や支援ができない」との意見をいただいたこともある。
- ・令和3年度は、延岡保健所が担当でしたが、希望があったのは、宮崎市保健所のみでした。県北の市町村にも声かけをしましたが、ワクチン接種業務を理由に受講希望はゼロでした。県北で開催するメリット等もお伝えしましたが、良い返事はいただけませんでした。コロナ禍に中堅職員として事業を行いつつ、研修を希望するのは、非常に勇気が必要だと思いました。
研修会では、グループワークでの学びや仲間を作る事も研修の目的にあります。次年度は開催できると良いと思います。
- ・年齢的に該当する保健師が少ないことや各保健所、市町村の体制的な問題もあるかと思いますが、新任保健師研修やフォローアップ研修のようにある程度キャリアラダーに沿って順番的なものを決めておくことも必要かと思っています。
- ・コロナの影響で、各研修の事務局は大変だったことと思います。
厳しい状況にあっても、全く実施しないという選択ではなく、部分的にでも、Web やリモートでの実施などいろいろ工夫しながら実施すべきだと思います。
- ・10月に市町村保健師管理者能力育成研修が医療薬務課主催で行われましたが、参加者は少なかったのですが、リーダー前の保健師の成長を促すためには非常に良い研修会だったと思います。次年度は現任教育マニュアルの改訂の年でもありますので、段階別保健師研修への位置づけ、マニュアル内での整理など、検討できればと思います。
- ・コロナ禍で状況が変わる中、柔軟に運営していただきありがとうございました。
限られた回数であっても、対面で行える機会を大切に、実施できたことは良かったと思います。特に、横のつながりを作る機会になり、今後、仕事や心身の支えになると思います。
- ・コロナの影響で2年間実施できませんでした。
この状況が継続すれば受講者の確保も含め難しいかもしれませんが、できるだけ、次年度は開催したいと思います。
- ・今年度もコロナ禍での開催となり受講者側、運営側ともに多忙ななか、準備が大変だったことと思いますが、開催頂けたことに感謝申し上げます。
昨年度の状況を踏まえ、遠隔講義を取り入れながら実施できたことが良かったと思います。
リモート研修の場合は、運営側の負担も大きく、対面に比べるとやりにくさもあると思いますが、今後のことを考えると、受講者・運営側ともにリモート研修に少しずつ慣れていくことも大切かと感じました。
- ・今回は、コロナによる業務多忙等が理由で、中堅保健師研修の受講希望者が集まらず、R3年度は中止となっておりますが、次年度もコロナ対応やワクチン業務により同様の状況になるのではないかと心配です。コロナ対応でこれまで以上に多忙なことは承知しておりますが、今後の開催地等を参考に、計画的な受講をいただければと思います。
- ・コロナ禍に新任1、2共に、2年目の段階別保健師研修受講は、消化不良であった。
- ・運営委員をさせていただき、このような研修が段階的に実施されているのを初めて認識でき

ました。本市からは本研修会にほとんど参加していませんでしたが、今後は参加できるよう調整していきたいと思います。

- ・ 新任保健師研修に参加するにあたり、市の先輩保健師としての新任保健師への研修やかかわり方及び指導についての説明会が WEB でよいのでしてほしいと思いました。
- ・ 市の体制や業務内容が厳しくなる中、保健師数が少ない本市では保健師の増員を要求することは難しいですが、段階別研修で学ぶ研究課題への取り組みやまとめ方をもとに、各保健師の業務をまとめて上司に報告していくことが、保健師業務を理解していただき増員にもつながるのではないかと思います。
- ・ この2年間でコロナ禍における研修のあり方を考えさせられました。現場においては、コロナ対応で現任教育の指導が大変だったと思いますが、最終レポートの確認をしていただき提出できたことをうれしく思います。
- ・ 市町村の研修参加のばらつきがあるとのことでした。今年度の県の取り組みとして、市町村への普及啓発としてWEB説明会も検討されているとのことでしたが、今年度は実際には実施できなかったのかなと思います。次年度以降も、可能であれば機会をもっていただけるといいと思います。また、健康増進課関係担当課長会議の中での説明も今後もお願いしたいです。(現在もされていると思いますが)。
また、看護協会の保健師運営委員会でも、保健師の記録について改めてその重要性和研修希望も出ていましたので、段階別保健師研修の中で(新任保健師研修)学ぶ機会があるのは大事だと感じます。今後もぜひお願いします。
前回の委員会の中で、この2年の卒業の学生は、実習もコロナでままたまならず十分に実施できていない中での現場での実践になっているようですので、今後も職場との現場とこの段階別保健師研修で力量をつけていけるといいと思います。
- ・ 発表後のコメントは、コンサルからは発表前にやり取りをしているので、担当以外の他のコンサルのコメントがあると良いかと思います。コンサルとしても多面的にとらえることができるので、勉強になります。
実習が少なく、今現場でも対面がなく、求められるものは大きい。だから、この研修はとても重要だと感じました。また、現場の先輩の新任を迎える心構えもその後に大きくかわってくると思いました。企画お疲れ様でした。
また、コンサルタンのみなさまのご助言もとても勉強になりました。ありがとうございました。

参考

記載日：令和4年3月31日

令和3年度 看護研究・研修センター事業報告

1 研究代表者氏名 (事業代表者氏名)	小野美奈子
2 事業名等	委託事業) 保健師の力育成事業
3 事業組織	宮崎県健康増進課課長補佐(統括保健師): 坂本三智代 宮崎県医療業務課看護担当: 黒岩由衣、鵜香織、 宮崎県健康増進課: 永野秀子 宮崎県都城保健所: 斎藤皆子 宮崎県立看護大学: 小野美奈子、川原瑞代、木添茂子 宮崎大学医学部看護学科: 蒲原真澄 保健所保健師: 永石朗子(小林保健所: フォローアップ研修担当) 長谷川久美子(日南保健所: 新任保健師研修担当) 退職保健師: 古市ミドリ(県看護協会) 峯田孝子(退職保健師) 県看護協会保健師職能委員: 横山千穂 市町村保健師: 山之口市子(えびの市)
4 事業実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日 (令和2年4月1日～令和5年3月31日)
5 事業の目的	複雑化する地域保健の課題を解決し、県民の健康の維持増進及び保健・医療・福祉の向上を図るため、県、看護系大学、看護協会との協働の中で「宮崎県保健師現任教育マニュアル改訂2版」に沿った段階別保健師研修を実施することにより、保健師の資質及び実践力の向上を目指すとともに保健師の現任教育を推進する。
6 事業実施報告	1) 宮崎県段階別保健師研修運営委員会を組織し、以下の活動を行った。 (1) 宮崎県段階別保健師研修運営委員会開催(5/27.10/12.12/2.3/1(メール会議) : 宮崎県立看護大学・県庁 (2) キャリアアップ研修企画・運営・評価、個別指導 (受講生4名、7/1.10/28.11/6.12/16: 宮崎県立看護大) 個別指導2名 12/1.12/2: 宮崎県立看護大) (3) 段階別保健師研修の企画・運営支援、講師 ・新任保健師研修(受講生名20名(1名辞退): 8/4.10/5.10/14.11/30.12/14 : 小林保健所) (4) アクションプラン等の個別指導 (5) コンサルタント登録6名及び段階別保健師研修への派遣 (6) 宮崎県段階別保健師研修運営委員会における出前公開講座: コロナ禍により実施せず
7 事業の評価	■企画評価 令和2年度に改訂した「宮崎県保健師現任教育マニュアル改訂2版」に基づきキャリアアップ研修を実施した。地域診断力の向上を目的として地域の健康データから健康課題を抽出し課題解決策を考えていくプログラムを昨年と同様に企画した。改訂2版からは地域の健康課題を焦点化することに重点をおいていることもあり目的が明確でデータ分析から得られる結果に、受講生は達成感を感じていた。 宮崎県保健師長会との合同研修である公開講座も昨年度と同様に、キャリアアップ研修で取り組んでいる「健康データから地域をみる」をテーマに実施した。日頃、実践している業務を振り返り健康デー

タから統計分析を行い、地域の健康課題の施策を考えていくプロセスを考えていく
保健師活動のあり方を考える機会となった。

■実施評価

- ・受講生は4名と昨年より少なかったが、個別に対応するには適度な人数であった。昨年度は、コロナ感染拡大により研修会場が固定的でなかったが、今年度は大学で予定どおり実施できた。しかし、第5回は、報告会を予定していたが、受講生がコロナ対応に追われていたため紙面での提出となった。
- ・最終報告書をまとめるにあたり、分析方法やデータ処理を講義中にまとめることができなかったことについては、個別相談日を設けて対応した。コロナ対応で個別相談を受けられない受講生もいたが、メールや電話等で指導を受けられるように配慮した。

■結果評価

1) 取り組んだテーマ及び助言からの今後の取組等

①特定医療費（指定難病）受給者証所持者に対する避難行動支援の連携に向けて取り組む課題

酸素等の医療機器を使用している人と避難行動手段・場所との関連、受給者を地図におとして、見える化をしていくことを検討していた。

②国保データベース（KDB）システムのデータ等に基づく宮崎市大塚地区の生活習慣病対策の現状と課題

同規模との比較がしてあるが、経年の統計で大塚地区をみてもいいのではないか。また、血压及び服薬管理の有無と飲酒、血压、男性のがん、女子のがんとの関係性について考えてはとの助言に対して、健診受診、喫煙、受動喫煙等を計画に盛り込んでいくことを考えていた。

③新型コロナウイルス感染症が子どもに与える影響について

ー児童・保護者アンケート調査からみる必要な取組の考察ー

対象者を6年生に限定した理由、睡眠、ストレス、運動とメディアの有意差、3校に対して調査が行われているが学校ごとの違いはあるかとの質疑があった。この質疑に対して調査を実施した時期と感染状況の背景等の基本情報や学校報告会での状況を報告書に掲載することを考えていた。

④要保護児童に対する支援における関係機関との連携体制の検討

福祉行政報告例に掲載されている統計がどのように計上されているのか、虐待の種別を表すグラフを種別ごとに表したら見やすいのではないかと意見があった。これに対して、県連があるところはまとめてグラフの表し方を考えていた

2) 評価

受講生全員がコロナ対応に中心的な役割を担う人達であったが、コロナ禍の中の業務多忙な中でも最後の報告書を提出した。

担当業務の中で抱えている健康データ、アンケート調査結果を分析し課題を抽出焦点化し、対応策に取り組んでいた。データ分析からえられた結果をいかにわかりやすく説明するためにどのグラフを用いたらいいかを考え見せる化に取り組んでいた。

今回のデータ分析が今後の施策の方針にも活用できるものもあり、今後の活用に期待したい。

受講生は、コロナ対応の中で研修に取り組む時間が制限された中でも最後までやり抜き、後輩の育成にもつながったと考える。

■次年度にむけての課題

- 1) コロナ禍での事業運営について、検討していく必要がある。
- 2) コロナ禍では、リーダーの職位では負担が大きい。リーダーになる前の参加を考えていく必要がある。
- 3) プログラムの内容を早い段階別研修に取り入れると地域診断の育成につながると考えられるため、プログラムの検討も必要である。